

財 産 目 録

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額	
I 資産の部							
1 流動資産							
現金預金							
現金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	226,610	
普通預金	さがみ農協綾瀬南支店	—	運転資金として	—	—	258,309,636	
	さがみ農協綾瀬南支店(保育園)	—	運転資金として	—	—	48,288,750	
	ゆうちょ銀行	—	運転資金として	—	—	97,288,135	
	静岡中央銀行綾瀬支店	—	運転資金として	—	—	49,656,708	
	静岡中央銀行綾瀬支店(保育園)	—	運転資金として	—	—	3,377,575	
	小計					456,920,804	
定期預金	ゆうちょ銀行	—		—	—	10,021,354	
	静岡中央銀行綾瀬支店	—		—	—	50,132,213	
	小計					60,153,567	
事業未収金	神奈川県国保団体連合会	—	2・3月分介護報酬等	—	—	125,768,689	
	利用者負担金	—	2・3月分介護報酬等	—	—	26,904,962	
	横浜市	—	医療対応促進助成金	—	—	960,000	
	小計					153,633,651	
立替金	利用者負担金	—	医療費他	—	—	893,051	
	前払金	—	2020年度新卒採用費用	—	—	3,052,500	
預け金	野村証券湘大和支店	—	社債利息	—	—	12,375,000	
仮払金	行事費用	—	喫茶の日仮払金未精算分	—	—	45,170	
	流動資産合計					687,300,353	
2 固定資産							
(1) 基本財産							
土地	拠点・泉正園	—	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	—	—	453,697,265	
	綾瀬市上土棚南1丁目1554番6他	—	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	—	—	340,889,325	
	拠点・スプリングガーデン瀨谷	—	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	—	—	143,823,168	
	横浜市瀨谷区下瀨谷1丁目27番1他	—	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	—	—	325,725,071	
	拠点・ケアハウス	—	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	—	—	126,134,829	
	綾瀬市上土棚南1丁目1554番6他	—	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	—	—	541,495,429	
	拠点・綾瀬いずみ保育園	—	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	—	—	467,524,991	
	綾瀬市上土棚北4丁目432番1他	—	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	—	—	112,442,995	
		小計					387,006,040
		小計					1,508,469,455
建物	拠点・泉正園	平成8年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	1,341,743,402	800,247,973	541,495,429	
	綾瀬市上土棚南1丁目1557番1他	～平成27年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	1,152,890,924	685,365,933	467,524,991	
	拠点・スプリングガーデン瀨谷	平成16年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	363,177,389	250,734,394	112,442,995	
	横浜市瀨谷区下瀨谷1丁目27番25他	～平成25年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	545,451,967	158,445,927	387,006,040	
	拠点・ケアハウス	平成8年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	—	—	—	
	綾瀬市上土棚南1丁目1557番1他	～平成27年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	—	—	—	
	拠点・綾瀬いずみ保育園	平成25年度	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	—	—	—	
	綾瀬市上土棚北4丁目432番1他	～平成28年度	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	—	—	—	
		小計					1,508,469,455
		小計					2,772,604,284
(2) その他の固定資産							
建物	拠点・泉正園	平成19年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	281,795,986	59,971,954	221,824,032	
	LED照明工事・GHP工事他	～平成28年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	130,972,560	19,280,166	111,692,394	
	拠点・スプリングガーデン瀨谷	平成18年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	58,757,616	17,168,500	41,589,116	
	建物改修工事他	～平成27年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	16,298,100	3,056,976	13,241,124	
	拠点・ケアハウス	平成15年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	—	—	—	
	LED照明工事・GHP交換工事他	～平成27年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	—	—	—	
	拠点・綾瀬いずみ保育園	平成25年度	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	—	—	—	
	建物改修工事他	～平成28年度	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	—	—	—	
		小計					388,346,666
		小計					27,729,820
構築物	アスファルト舗装工事・外構工事他	—		55,650,078	38,000,212	9,811,815	
車両運搬具	日産キャラバンフェアキップ他22台	—		270,025,547	197,617,727	72,407,820	
器具及び備品	日本テクノ電気設備監視システム他	—		1482733	267,976	1,214,757	
権利	アース館水道加入金・0467-70-1888他	—		52,759,393	45,944,093	6,815,300	
ソフトウェア	ほのぼのNEXT他	—	介護保険請求システム他	—	—	114,128,315	
投資有価証券	ソフトバンク社債	—		—	—	55,053,750	
退職給付引当資産	神奈川県福利協会退職掛け金	—		—	—	14,208,332	
長期預り金積立資産	ケアハウス管理費預り金	—		—	—	248,748,684	
修繕積立資産	定期預金 静岡中央銀行綾瀬支店	—	将来における修繕の目的のために積み立てている定期預金	—	—	21,000	
差入保証金	駐車場敷金3台	—		—	—	1,374,393	
長期前払費用	建物及び什器備品火災保険料	—		—	—	939,860,652	
	その他の固定資産合計					3,712,464,936	
	固定資産合計					4,399,765,289	
II 負債の部							
1 流動負債							
事業未払金	3月分事業費事務費等	—		—	—	24,223,586	
	1年以内返済予定設備資金借入金	—		—	—	42,240,000	
	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	2,400,000	
	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会	—		—	—	18,672,000	
	静岡中央銀行綾瀬支店	—		—	—	63,312,000	
	小計					23,362,178	
未払費用	3月分給料(3/16～3/31)	—		—	—	1,891,666	
	ケアハウス退去時返還金	—		—	—	1,260	
職員預り金	3月分源泉所得税	—		—	—	112,790,690	
	流動負債合計						
2 固定負債							
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	84,480,000	
	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会	—		—	—	19,200,000	
	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会	—		—	—	254,272,000	
	静岡中央銀行綾瀬支店	—		—	—	357,952,000	
	小計					55,053,750	
退職給付引当金	退職給付引当金繰入額	—		—	—	14,208,332	
	長期預り金	—		—	—	427,214,082	
	固定負債合計					540,004,772	
	負債合計					3,859,760,517	
	差引純資産						

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- ・なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。